

改定綱領を力に 四国から必ず議席を

日本共産党

衆議院比例四国ブロック

白川よう子



2月14日、笠井亮衆院議員、愛媛県委員会、県議、市議とともに経産省に伊方原発3号機事故の原因究明と防止対策を求める。



合併後16年間、議席空白の愛媛県西予市で、4月の市議選に立候補する和気男さんと。



15日、高松南部革新懇設立総会



16日、愛媛県中予地区区党会議であいさつ

9日、朝1番のバスに飛び乗って高知の県党会議でご挨拶。すぐさま香川へ帰り、香川の県党会議に。高知でも、香川でも、立憲野党の皆さんの熱烈なご挨拶を頂き、勢揃いしてみんなでバンザイ！安倍首相が野党を分断させようと、国会で事実無根のデマ発言をしても、野党は一致して反共デマに立ち向かう力強い絆ができています。

私は香川県党会議で副委員長に選出されました。県委員長が交代し、県常任委員も半数が女性。新しくなった県委員会の体制をしつかり支えながら、野党共闘と四国の議席を取りに行く。大変な仕事ですが心新たに頑張ります。

11日、香川で初めての、性暴力のない社会を求める「フラワーデモ」に取り組みました。

「初めて告白します」そう言って街頭に立ち、震える手でマイクを握る女性。夜道で後ろから抱きつかれたこと、走ってきたバイクに自転車ごと押し倒されたこと、家庭の中で起こったこと、今まで誰にも話さずにきた自らの性暴力被害の実態について勇気を持って告白する姿に、どこか遠い問題ではなく、身近な問題、私自身の問題だと思ひ知らされました。

「香川でフラワーデモを開いてくれてありがとうございます」との言葉を聞いて気持ちがいっきに暖かくなりました。高知の県党会議で頂いたミモザを持って参加。気付くとミモザに蜂が！愛と希望を運んでくれるよう頼みましました。

よう子記